

研究実施のお知らせ

筑波大学 JA 茨城県厚生連寄附講座・臨床研究地域イノベーション学では、「減量プログラムにおける資料提供と集団型減量支援の効果検証のためのランダム化比較試験」で行った減量の効果と肥満に伴う慢性炎症の変化の関連性に関する調査を行います。

【肥満に伴う慢性炎症とは】

一般的な慢性炎症とは異なり、自覚症状はほとんどないものの、肥満が原因で全身に軽微な炎症が慢性的に生じている状態を指します。肥満に伴う全身の軽微な慢性炎症により、動脈硬化や心不全、糖尿病などといった生活習慣病を発症するリスクが高くなることが明らかになっています。

【研究の目的】

「減量プログラムにおける資料提供と集団型減量支援の効果検証のためのランダム化比較試験」で取得されたデータを用い、減量介入期間中の短期的な変化および減量介入終了後の長期的な変化について、体重と炎症の状態を示す血液中の成分（炎症マーカー）との関連性を明らかにすること

【研究の意義】

長期的な減量効果と慢性炎症の改善との関連性が明らかになれば、減量とその後の体重の維持が、慢性炎症を基盤とする生活習慣病などの発症予防に効果的であることを示すことにつながります。

【対象者】

「減量プログラムにおける資料提供と集団型減量支援の効果検証のためのランダム化比較試験」に参加された方

【方法】

「減量プログラムにおける資料提供と集団型減量支援の効果検証のためのランダム化比較試験」で取得された体重、炎症マーカー、身体組成（体脂肪率、体脂肪量、内臓脂肪面積等）、脂質・糖質代謝関連因子（コレステロール、中性脂肪、インスリン、空腹時血糖等）、甲状腺機能等のデータより、減量介入期間中とその後の体重維持期間における体重変化と炎症マーカーの変化の関連性を探索的に検討します。

【研究期間】

倫理委員会承認後～2019年3月31日

【個人情報の取扱いについて】

本研究では匿名化された情報のみを取り扱います。本研究関係者以外に情報を譲り渡すことはありません。研究成果の発表の際にも、個人が特定されるような情報を公表することはありません。ご心配な点は下記にお問い合わせください。

【本研究ならびに個人情報に関するお問い合わせ先】

筑波大学医学医療系 JA 茨城県厚生連寄附講座

臨床研究地域イノベーション学

橋本幸一

TEL 029-853-7945

E-mail koichi.hashimoto@md.tsukuba.ac.jp